

**アイDEMがベトナムのフェニカー大学とインターンシップに関する覚書を締結**

総合人材情報サービスの株式会社アイDEM(東京都新宿区 代表取締役社長: 栂山亮)が展開するアイDEMグローバルは、ベトナムのフェニカー大学(Phenikaa University、ベトナム・ハノイ市)とインターンシップにおける覚書を締結し、ベトナム現地で調印式を執り行いましたのでお知らせします。

今回覚書を締結したフェニカー大学は、2007年に設立されたタイン・タイ大学が前身で、ベトナムのフェニカーグループ傘下の私立大学です。コンピュータサイエンス、エンジニア、ビジネスマネジメント、医薬、言語・社会科学などを学ぶことができ、約3万人の学生が学んでいます。

今回の覚書締結により、ホテルインターンシッププログラムをスタートします。将来的には機械設計やITのエンジニアインターンシップを行う予定です。当社は日本での就職を希望する日本語学科の学生に、就業した際の業務や生活のイメージを把握するためのインターンシップの機会を提供します。一方、外国人材の受け入れを検討している企業へは、万全なサポート体制のもとでインターンシップ生を紹介することにより、受け入れに対する不安の軽減や煩雑な書類手配まで広くサポートします。本取り組みにより、日越をまたぐ人材育成と共に人材を求める企業とのマッチングを図り、日本国内で課題とされる人材不足の解消に貢献します。



【調印式の様子 前列左から:フェニカー大学 副学長 グエン・フー・カイン様、株式会社アイDEM 取締役部長 栗原健治、後列 関係者の方々】

**調印式:2026年6月10日(水)**

＜主な協力内容＞

- 学生に対するインターンシッププログラムの実施
- 専門的な職業教育機会の提供や日本語教育の提供
- 日本への就業を希望する学生へのサポートを提供

■アイDEMグローバルについて <https://aidemglobal.jp/>

高度人材(エンジニア等)から特定技能、インターンシップまで、外国人雇用を幅広く支援しています。2018年からベトナム・ハノイ工科大学との協同教育プログラムを開設し、日本語教育やビジネスマナーの理解促進を図り、企業と学生をつなぐ面接会イベントを企画・運営しています。さらに、ベトナム現地大学との連携を強化し、日本企業・文化を体験できる1~2週間の短期インターンシップを実施しています。人材紹介に加え、教育・育成を重視した取り組みも展開。ベトナム最大級の日本語学校「Riki」と業務提携を結び、『アイトク』として日本語学習アプリや特定技能試験対策授業を提供しています。※登録支援機関登録番号 19 登-000325

※内定実績(2026年5月末現在):特定技能 4,563名/ハノイ工科大協同教育プログラム 128名/インターンシップ 190名